

NPOカフェ 開催します

NPOカフェとは、だれでも参加自由、年齢性別問わず、
テーマに興味のある方が集まって、自由に話し合える場です。
いろいろな方の多様な意見を聞くことで新しいチームや仲間ができることを目指します。
地域の課題に向き合える仲間を募集します。

第1回 [テーマ] 地域おこしって何??

- ★日時 9月15日(土) 9:30~11:30
- ★場所 いなべ市市民活動センター
(員弁老人福祉センター内)



話し方講座

三重テレビの現役キャスター 中西麻起さんが人を引き付ける話し方を伝授!!
人前で話すのは苦手、うまく話せない。
思っていることを、上手に伝える方法はあるの??
そんな方に、おすすめの講座です。

- ★日時 10月18日(木) 13:00~15:00
- ★場所 いなべ市市民活動センター
(員弁老人福祉センター内)
- ★定員 30人 (申込要、先着順です)



講師：中西 麻起さん

☎ いなべ市市民活動センター ☎ 74-5806 ☎ 74-5834

新規登録団体 (H30.6以降)

- 英語で話そう会
- いなべ自然楽校
- 文明開化まちづくりの会

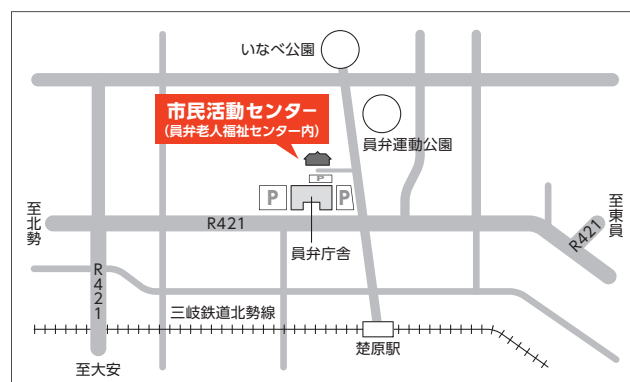
いなべ市市民活動センター

市民活動センターは、市民活動やボランティアを始めたい方、
また、すでに活動している方の相談場所です。“住みやすいまち”
を実現するために、みなさんの活動をサポートします。

- ★活動したい人と仲間を求めている団体を繋ぎます
- ★会議などで使える場所を提供します
- ★情報の受発信をします
- ★印刷機が利用できます

☎ 74-5806 ☎ 74-5834

🌐 <https://inabeshiminkatu.jimdo.com/>



いなべ市

市民活動センター だより

第40号
平成30年9月



市民が主役、市民がつくる
“いなべのまち!”

発行編集 NPO法人いなべ市民クラブ

〒511-0205 員弁町笠田新田111
☎ 74-5806 ☎ 74-5834
🌐 <https://inabeshiminkatu.jimdo.com/>

SDGs (エスディージーズ)

地球規模の問題と向き合うため、国連は持続可能な開発目標 (SDGs) を採択し、解決に向けて世界が動き出しました。私たち一人ひとりにも、問題解決のためにできることは数多くあります。「SDGs」について理解を深め、身近な社会課題に関心を持つことが大切です。また、この問題は、私たちの行動が重要です。一人ひとりの考えが、社会を変える原動力です。まず、自分の身近な問題から考える機会を持つこと、また世界を知ること、日本の良いところ、悪いところも見えてきます。ちょっと視野を広げてみましょう。持続可能な社会のために。

15



NO15、陸域生態系の保護・回復・持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・防止及び生物多様性の損失の阻止を促進する。

地域の環境保護、啓発、放置林の間伐などを行っている「竜の森林保全の会」の活動を紹介します。

この会は、大安町石樽南、宇賀溪一帯で里山保全、間伐を行っています。発足して6年目に入り、現在1.6haほどの区有林の間伐を行っています。会員15人で、毎週土曜日に活動しています。

年に1~2回、イベントを開催し、炭焼き体験、しいたけの菌打ち、工作教室などを開き、森を守ることの大切さを伝えています。また、宇賀溪には数々の樹木や草花、生き物が生息しています。この豊かな自然の宝庫を守るために地域で観察会を開催して、自然豊かな石樽を紹介する活動も行っています。日々の作業には、燃料費、チェーンソーなどの機材に経費が掛かります。そこで、間伐材の有効利用として、バーベキュー用の炭や薪ストーブ用木材にして販売しています。

このように、地域の自然を守る活動が増えています。毎年、豪雨による土砂崩れで、多くの流木が流されています。もっと里山を、森を、自然を守る活動が急務になっています。いなべ市に、このような活動がもっと広がるといいですね。



イベントの
お知らせ

「初秋の里山散策」

★9月22日(土) 9:00~ 石部神社周辺
詳しくは、竜の森林保全の会ホームページをご覧ください。

竜の森林 🔍 で検索

☎ 事務局：山岡 満男 0594-78-1721

つながれ! 広がれ! 市民活動の輪

いなべ市市民活動センターの登録団体の活動が、単独の活動から、複数の団体との活動に変わってきています。市民活動の輪がどんどん広がっています。

子育てサロンさくらんぼ × 山造り研究所

子育てサロンを運営している団体「さくらんぼ」と、いなべ市内で放置林などの間伐をすすめる「山造り研究所」が、一緒に子育てサロンを開催しました。第1部は山と木の大切さを題材にしたお話の紙芝居、第2部が、木工、組手什くみてしゅうを使った棚づくりでした。親子で楽しそうに組み立てていました。



さくらんぼは、夏休みの子どもたちも楽しめる企画、山造り研究所は、活動をPRできる機会と双方の活動にプラスになる取り組みでした。このように2、3団体が一緒に活動することで、新たなつながりが生まれています。いなべ市内で、ボランティア活動が活発になることで、地域の課題が少しでも少なくなるといいですね。



マママルシェ開催

- ★日時 10月25日(木) 10:00~13:00
- ★会場 いなべ市市民活動センター 2階
- ★主催 子育てサロン「さくらんぼ」

※このマルシェには三重銀行の「次世代育成のためのNPO応援基金」が充てられています。

放課後子ども教室ほくせい

夏のオープンスクール「子ども発明クラブ」

地域の子どもたちに、いろいろな経験をさせてあげたいと活動している「放課後子ども教室ほくせい」。地域の方が種々の講座を開催し、多くの子どもが参加しています。

夏のオープンスクールで、子どもたちに科学に興味を持ってほしいと講座を開いている「子ども発明クラブ」が、モノづくり教室を開催しました。



募集15人に対し、50人近くの応募があり、低学年と高学年の2つに分けて教室を開催しました。低学年の部では、木登りさる、円盤飛ばしなどを、高学年は、ゴム動力の外輪船をつくりました。高学年の工作では、ニッパー、きりなど普段使うことのない道具も登場します。先生の指導を受けながら一生懸命作っていました。

慣れない手つきでしたが、作品が出来上がっていく様を楽しんでいました。



市民活動掲示板

第16回相撲甚句 東海西部地区発表三重県大会

日本の伝統文化である国技大相撲と共に歩んできた、三百年の歴史を誇る相撲甚句の東海、近畿ブロックの発表大会です。6年に1度の大会です。

ぜひご来場ください。

- ★日時 9月22日(土) 開演 12:30
- ★入場 無料
- ★会場 北勢市民会館 「さくらホール」
- ★主催 新日本相撲甚句会
- ★主管 いなべ相撲甚句会
- ★後援 いなべ市
いなべ市教育委員会
いなべ市芸術文化協会



メンバー募集 合唱団あすなろ

歌だけでなく、おしゃべりや小旅行をしたり、悩み相談など心のケアを大切にする合唱団です。みんなの笑顔がどんどん素敵になるので、毎週のレッスンが待ち遠しくなりますよ。新しい人、大歓迎です。

- ★活動日 毎週土曜日 19:00~21:00
- ★場所 北勢市民会館



☎ 72-5275 (安藤)

いなべ自然楽校

代表の出口省吾さんは大安中学校教員時代に「テクニカルボランティア部」をつくり、間伐材を利用したイスなどを制作、販売して、東南アジアの学校建設に寄付されていました。その実績を生かし、退職後、仲間とともに「いなべ自然楽校」を設立し、地域の放置林の間伐、木の利活用を模索されています。

会員の皆さんは、間伐の木材を利用してイス作りなどのモノづくりを楽しんでいます。また、障がい者の支援も行っています。オレンジ工房に通う方が、木工に興味があり、熱心に作業しています。

子どもを対象とした木工教室や自然観察会も開催したいと計画。想いは、大きく広がっているようです。

いなべ市には放置林、枝打ちも間伐も行われていない山がたくさんあります。豊かな自然を活かす活動、始まりました。

☎ 080-5158-4730 (出口)



いなべ市内の皆さまに寄付のお願い

いなべ市内では、多くのボランティア団体、市民活動団体が、地域社会の課題解決に向けていろいろな活動を行っています。ほとんどの団体が、自己資金で賄って活動を続けています。企業、団体の助成金を受けて活動している団体もありますが、ごく一部です。また、助成期間は、1年限りが多く、イベント等の資金にしか利用できません。日常の活動資金は不足しています。今後、いなべ市内で活動する団体を紹介していきます。この活動ならと思われる方、また、団体を応援したいお気持ちがある方、ご寄付をお願いします。

お心があれば、団体の活動を支援、地域の課題解決にお力を貸していただきたいと思います。寄付先については、次回より、2~3団体程度、順次紹介していきます。ご一考ください。